

ノルドフェンスター メンテナンス要領書



はじめに

「ハンドル操作が固い」「開閉時に音がする」
これらの問題は金物の油切れによる原因が殆どです。

本メンテナンス要領書は主にどこに油をさせば良いかを示したもので、油はホームセンター等で購入頂けます。オイルスプレー、シリコーンスプレーなどをお勧めしております。

油は一年に1回程度を目処として油を差して頂きますと、金物破損等のトラブルを防ぐことができます。

可動部に注油を行う際は、金物全体に油が行き渡るように金物を可動させながら数回注油を行ってください。

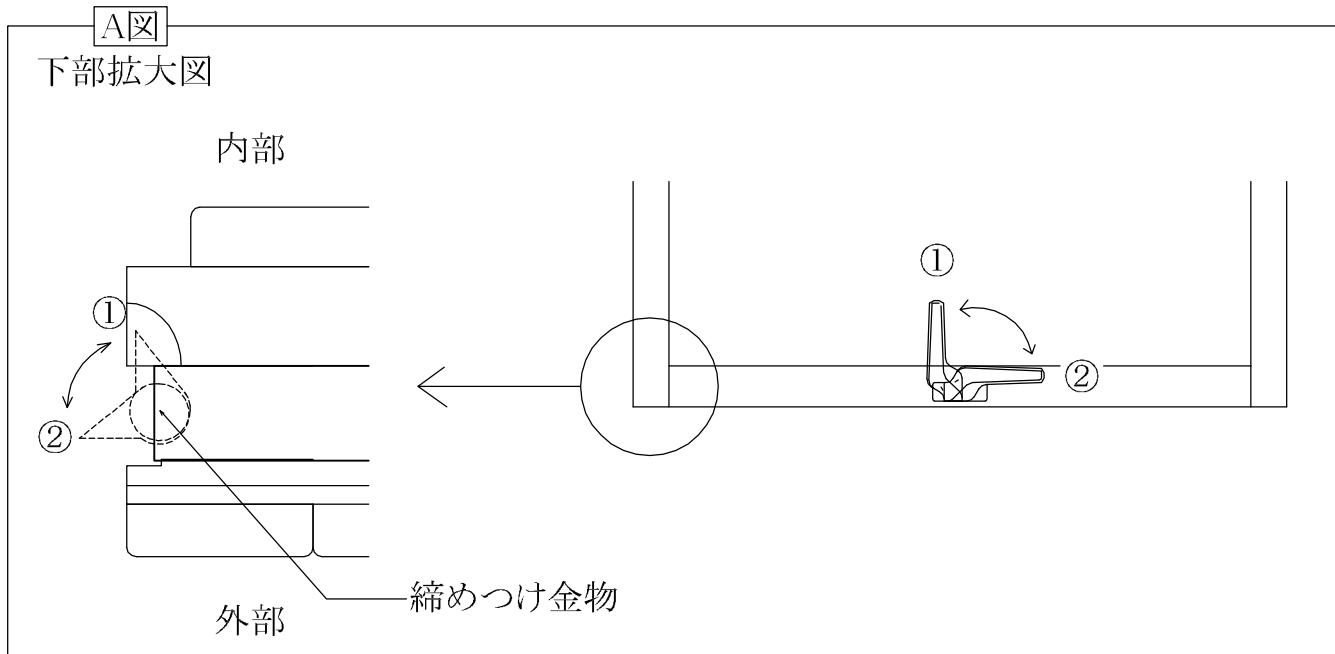
油を差しても改善しない、その他の原因が考えられる場合は、下記までご連絡ください。

株式会社 ノルド

東京 TEL:03-5803-1585 FAX:03-5803-1590
札幌 TEL:011-737-8115 FAX:011-737-8116

■ ハンドル操作が固い

・TVF(木製 回転窓)



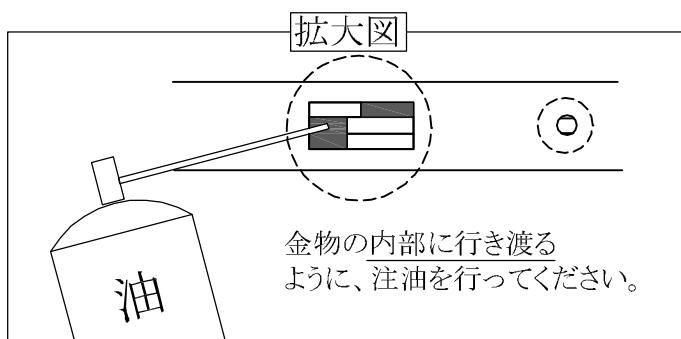
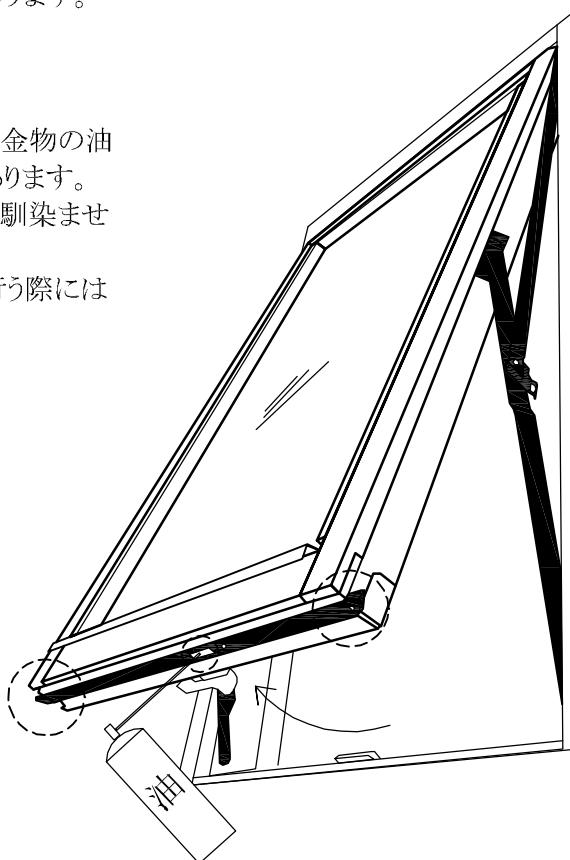
※(○)の部分に注油してください。

○動作説明

A図のように、ハンドルを②の状態にしますと、サッシ下部の両脇から内側に引き込むように締めつけ金物が動き、パッキンが押し潰されることで、気密を保つようになっております。

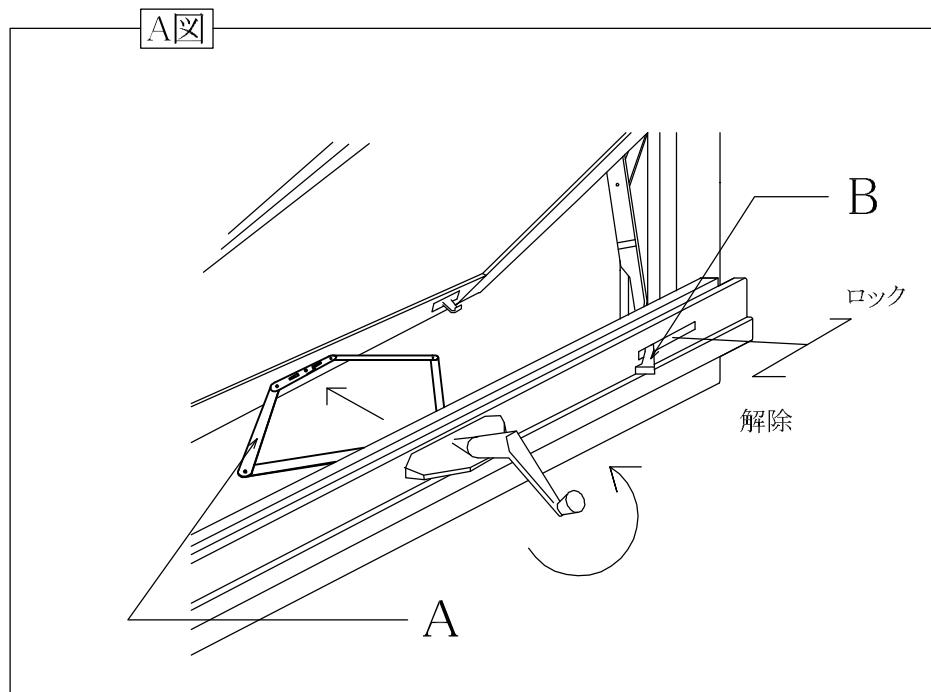
○ハンドル操作が固い原因

締めつけ金物とハンドルは連動しており、締めつけ金物の油が切れてしまうと、ハンドル操作が固くなる場合があります。
下図の部分に注油を行ってください。注油後、油を馴染ませるため数回ハンドルを動かしてください。
余分な油は拭き取ってください。高所での注油を行う際には転落等に十分ご注意ください。



■ ハンドル操作が固い

- ・TVF-N(木製 網戸付回転窓)
- ・TSG-N(アルミウッド 網戸付回転窓)



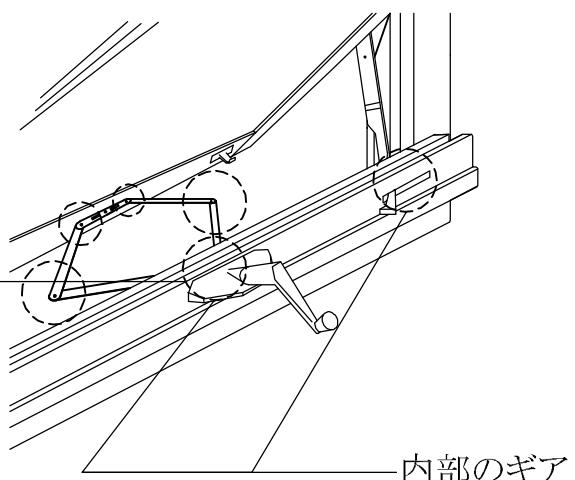
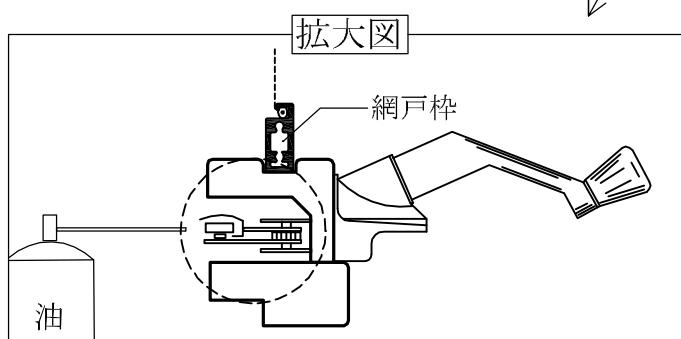
○動作説明

A図のように、B 金物を解除し、ハンドルを左に回しますとサッシを押し出すようにサッシ中央から A 金物が動きます。ハンドルを右へ回し、閉めていき、B 金物で窓を引込みます。

※ の部分に注油してください。

○原因

A 金物はハンドルと連動しており、金属同士のこすれる部分の油が切れるとハンドルが回しにくくなることがあります。B 金物のロックが固い場合は、内部のギアが油切れを起こしている可能性があります。下図の部分に注油を行ってください。余分な油は拭き取ってください。高所での注油を行う際には転落等に十分ご注意ください。

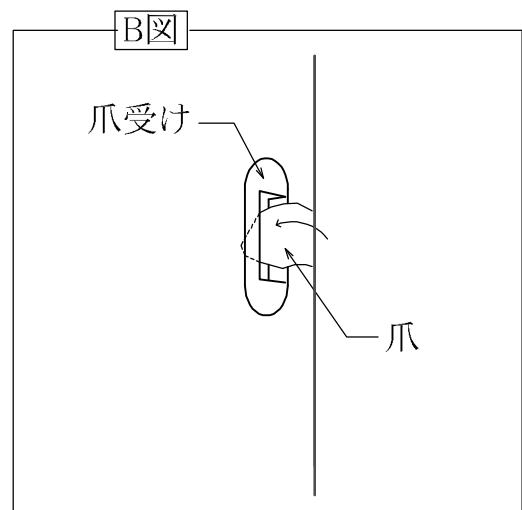
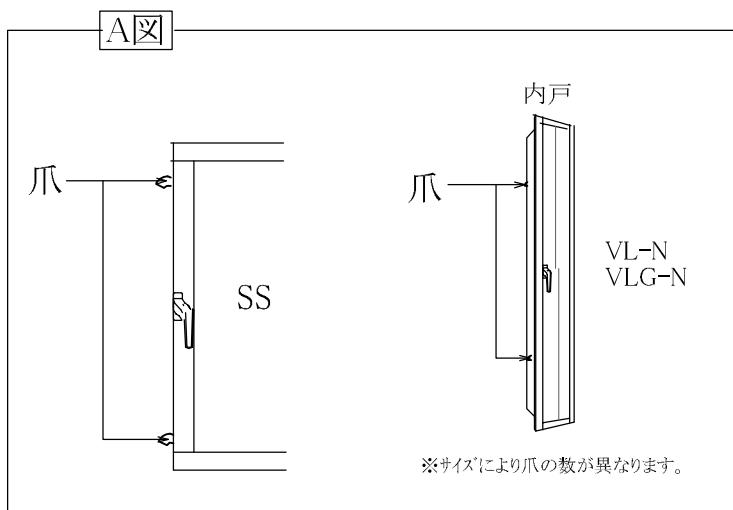


■ ハンドル操作が固い

・SS(木製 横辺り出し窓)

・VL-N(木製 換気ガラリ窓)

・VLG-N(アルミウッド 換気ガラリ窓)



○動作説明

ハンドルを締めた時、A図のような位置から爪が出てきます。B図のように爪と爪受けがこすれるようにして、窓を引きつけ、パッキンが押し潰されることで、気密を保つようになっております。

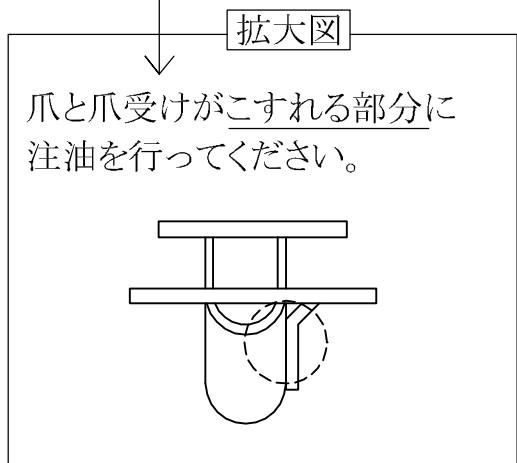
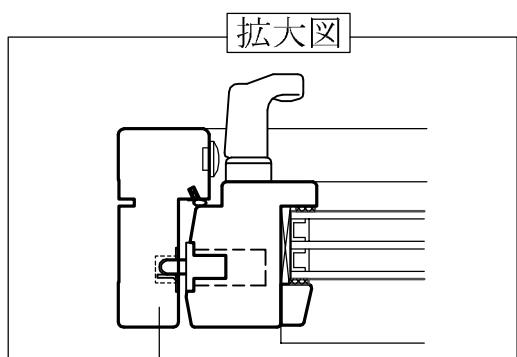
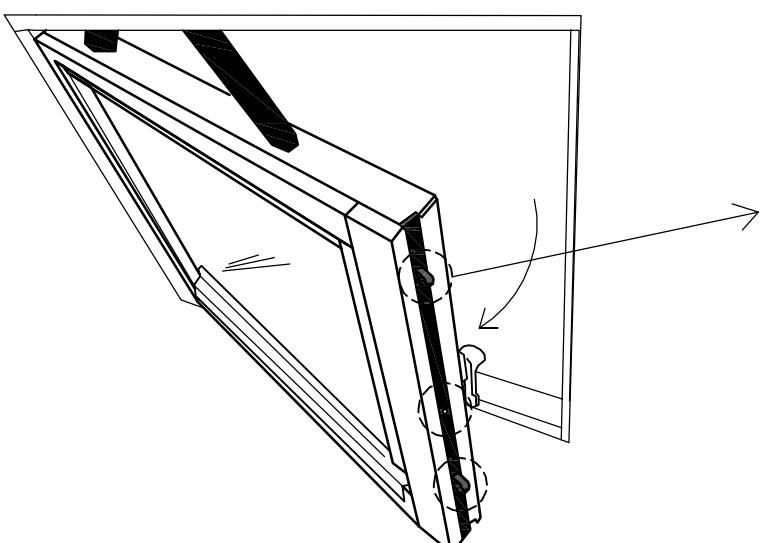
○原因

爪を出すための金物はハンドルと連動しており、油が切れてしまうと爪の動きが悪くなり、ハンドル操作が固くなる場合があります。また、爪部分の油が切れると、爪と爪受けのこすれが強くなり、ハンドル操作が固くなる場合があります。

下図の部分に注油を行ってください。注油後、油を馴染ませるため数回ハンドルを動かしてください。

余分な油は拭き取ってください。高所での注油を行う際には転落等に十分ご注意ください。

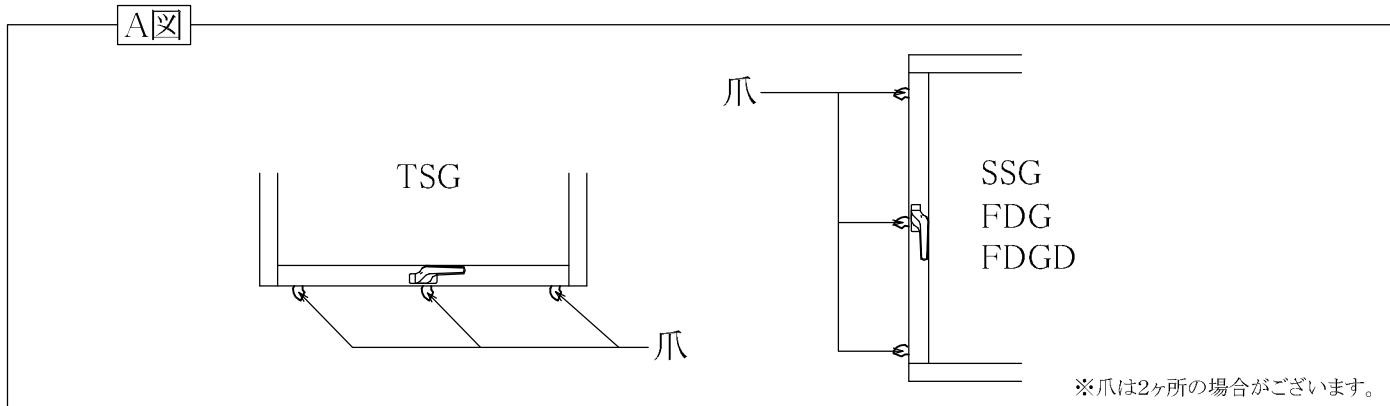
※ (○) の部分に注油してください。



■ ハンドル操作が固い

- ・TSG(アルミウッド、回転窓)
- ・SSG(アルミウッド、横辺り出し窓)

- ・FDG(アルミウッド、片開きテラスドア)
- ・FDGD(アルミウッド、両開きテラスドア)



※(○)の部分に油を注油してください。

○動作説明

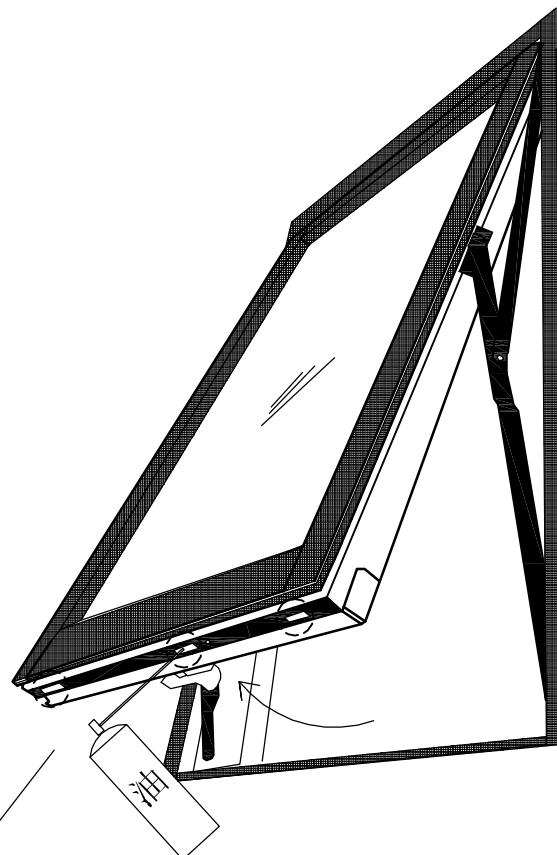
ハンドルを締めた時、A図のような位置から爪が出てきます。B図のように爪と爪受けがこするようにして、窓を引きつけ、パッキンが押し潰れることで、気密を保つようになっております。

○原因

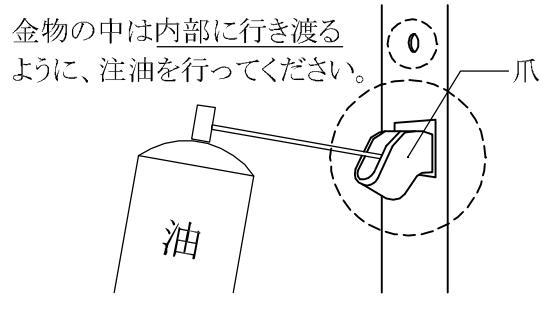
爪を出すための金物はハンドルと連動しており、油が切れてしまうと、爪の動きが悪くなり、ハンドル操作が固くなる場合があります。また、爪部分の油が切れると、爪と爪受けのこすれが強くなり、ハンドル操作が固くなる場合があります。

下図の部分に注油を行ってください。

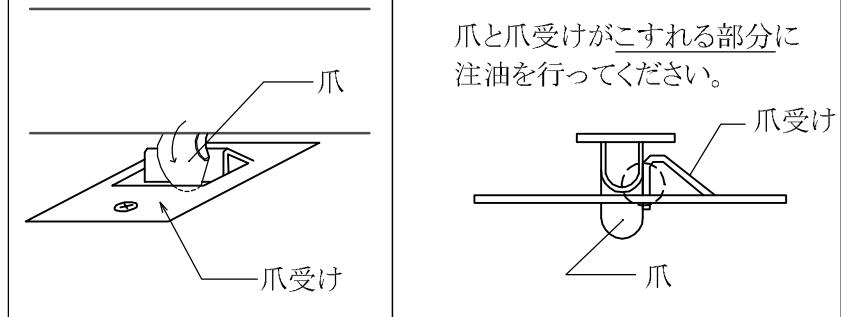
注油後、油を馴染ませるため数回ハンドルを動かしてください。余分な油は拭き取ってください。高所での注油を行う際には転落等に十分ご注意ください。



拡大図



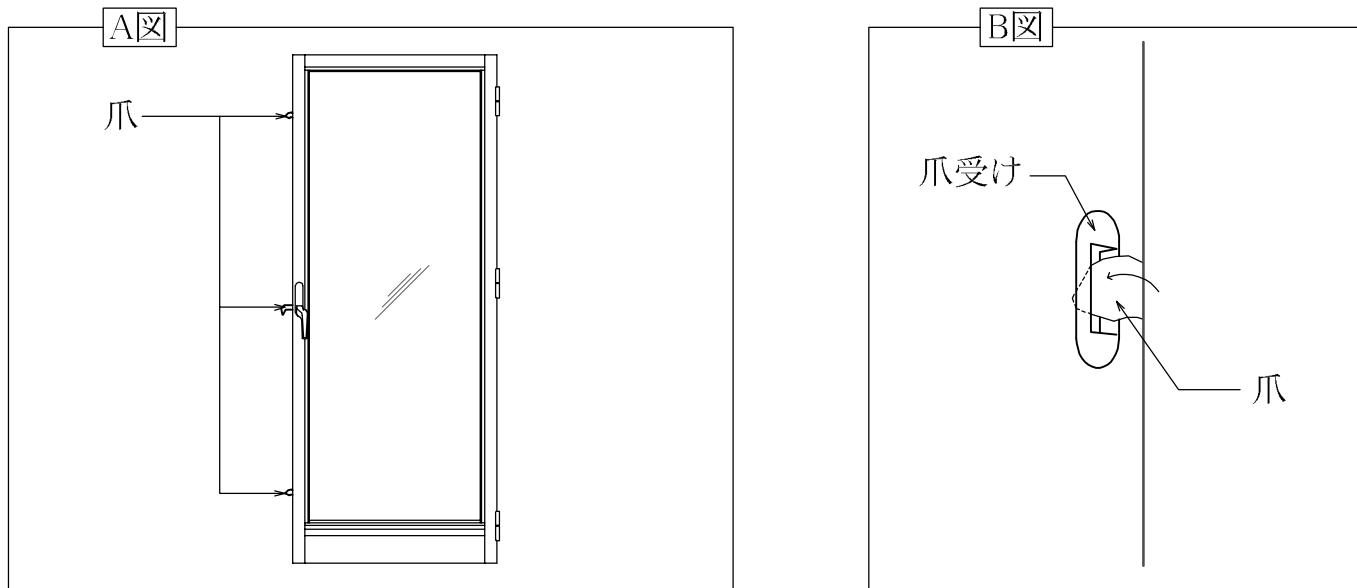
B図



■ ハンドル操作が固い

・FDU(木製 片開きテラスドア)

・FDU2(木製 両開きテラスドア)



○動作説明

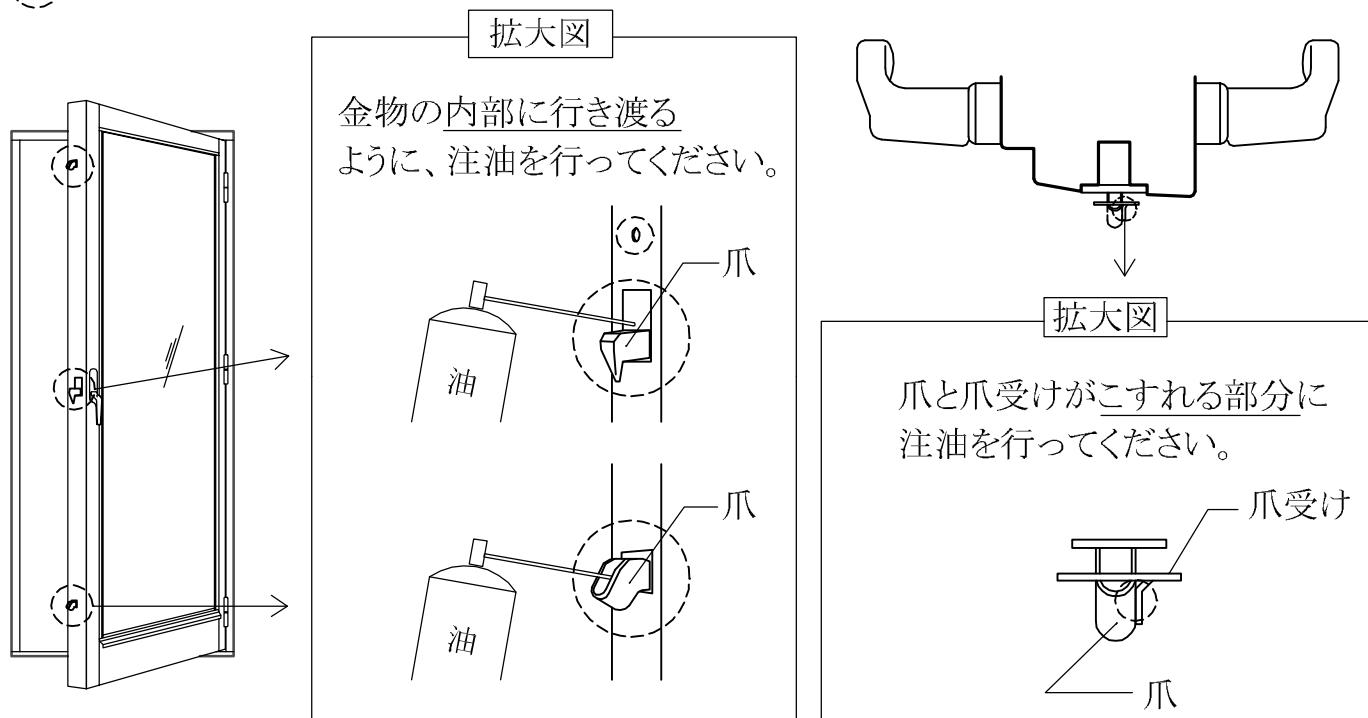
ハンドルを締めた時、A図のような位置から爪が出てきます。B図のように爪と爪受けがこすれるようにして、パッキンが押し潰されことで、気密を保つようになっております。

○原因

爪を出すための金物はハンドルと連動しており、油が切れてしまうと、爪の動きが悪くなり、ハンドル操作が固くなる場合があります。また、爪自体の油が切れると、爪と爪受けのこすれが強くなりハンドル操作が固くなる場合があります。下図の部分に注油を行ってください。注油後、油を馴染ませるため数回ハンドルを動かしてください。

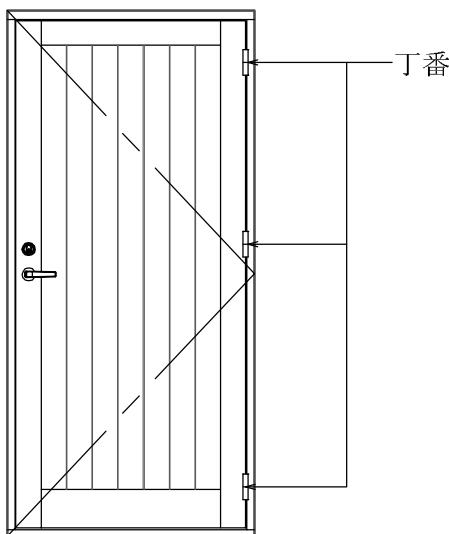
余分な油は拭き取ってください。高所での注油を行う際には転落等に十分ご注意ください。

* (C) の部分に注油してください。



■ 音がする、鍵が差しにくい

- ・FYD(片開き出入口ドア)
- ・FYD2(両開き出入口ドア)



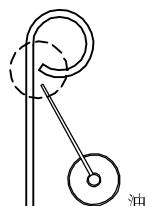
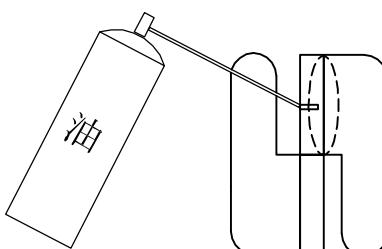
※ (○) の部分に注油してください。

※開閉の際キーキー音がする。

丁番部分の油が切れ、開閉時音がする場合がございます。

下図の部分に注油を行ってください。

余分な油は拭き取ってください。注油後、油を馴染ませるためドアの開閉を数回行ってください。



丁番拡大図

外観図



※【鍵が差しにくい、抜きにくい等】

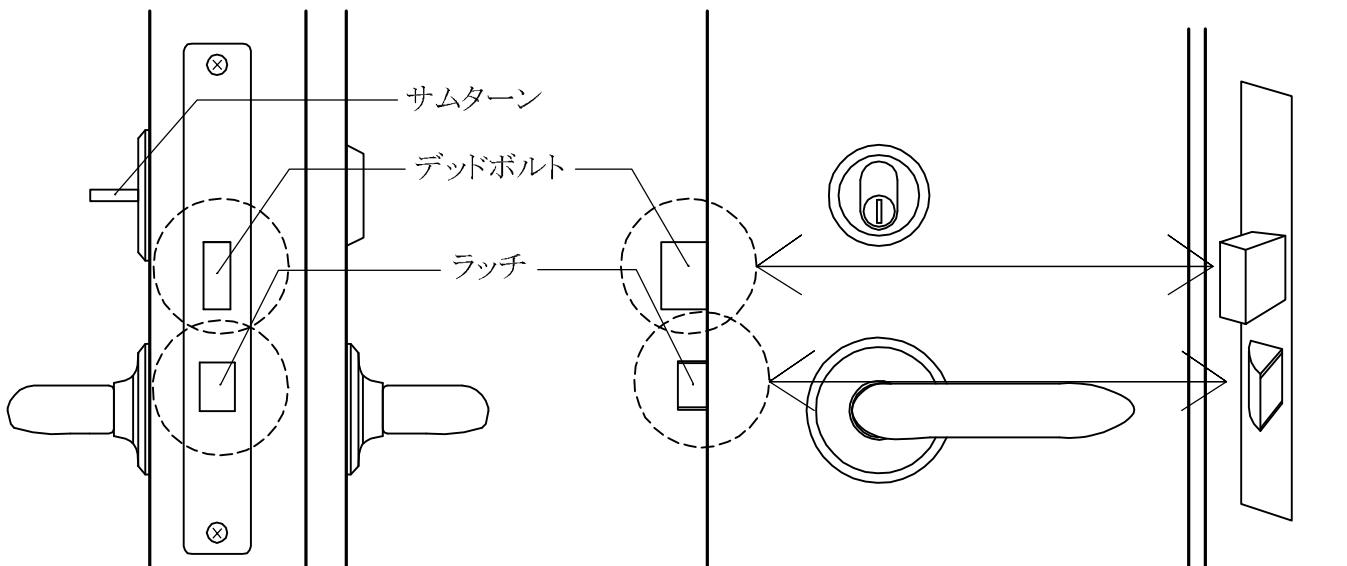
鍵には様々なタイプがありますが、共通して鍵穴に油は差すのは絶対におやめください。作動不良になり、故障の原因になります。

住居用鍵専用の油の含まれていない潤滑剤(パウダースプレー)で鍵の滑りをよくすることができます。もしくは鉛筆の黒鉛でも代用できます。鍵の切り込み部分を強めになぞり、数回鍵穴に抜き差しすると滑りをよくすることができます。

下図のデッドboltの油が切れると、サムターン及び鍵が回しにくくなることがあります。

下図のラッチの油が切れると、開閉とハンドルの動きに影響が出る場合があります。

※ (○) の部分に注油してください。



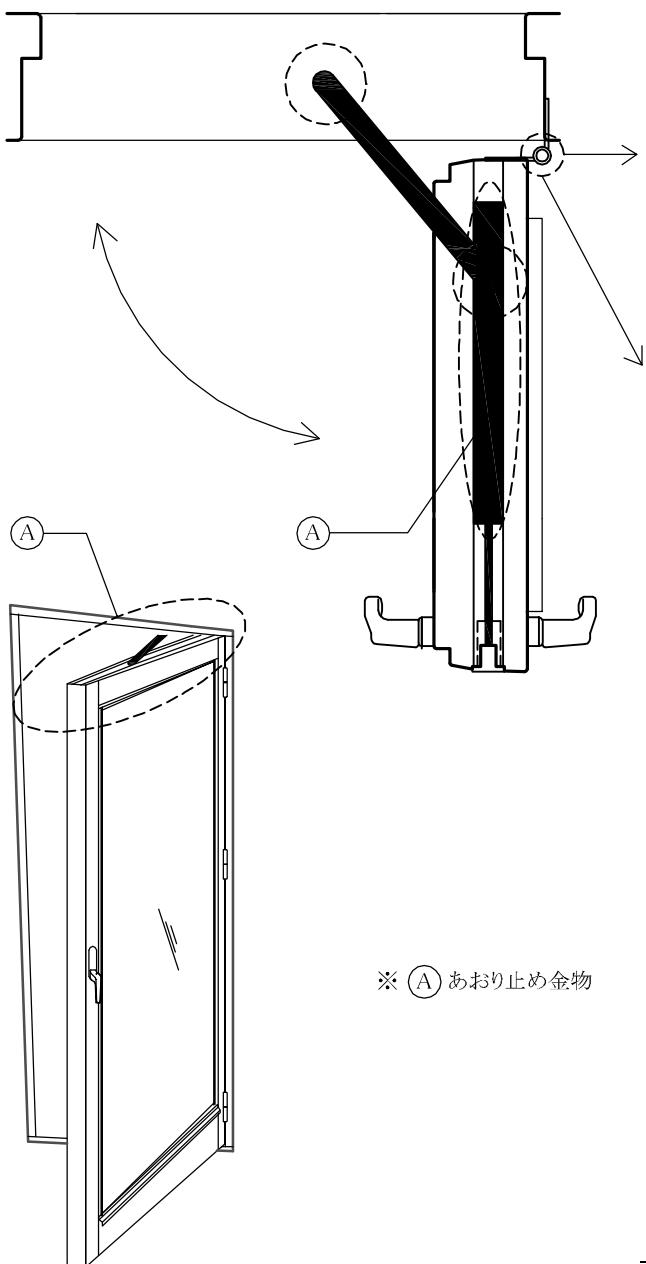
■ 音がする、開閉が重い

- FDU(木製 片開きテラスドア)
- FDU2(木製 両開きテラスドア)

- FDG(アルミウッド 片開きテラスドア)
- FDGD(アルミウッド 両開きテラスドア)

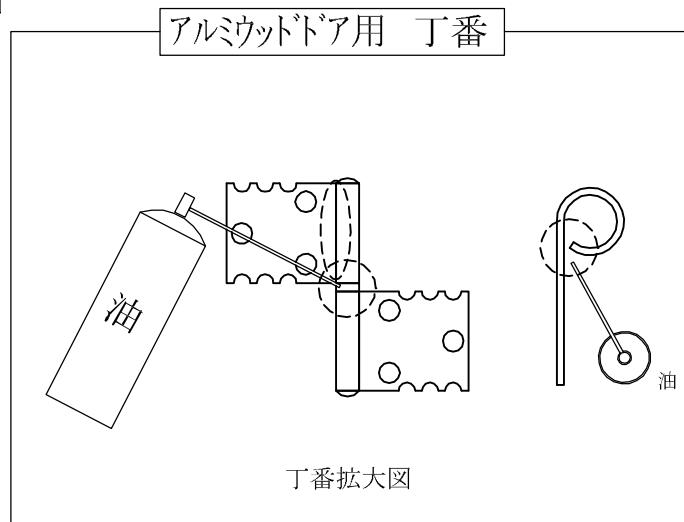
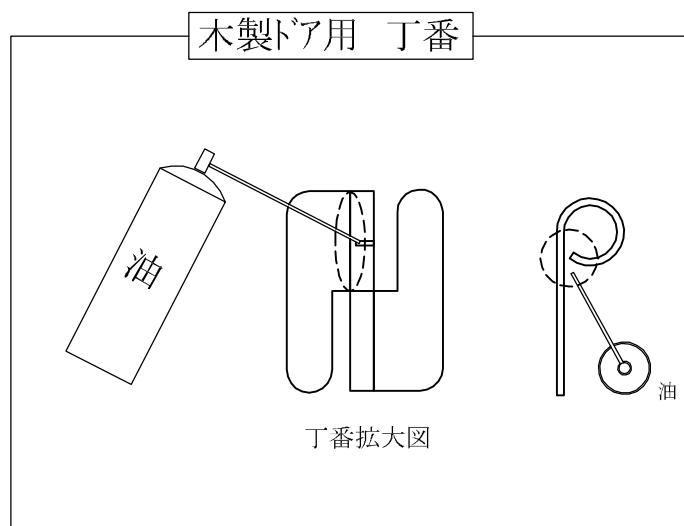
A部: テラスドア上部についているあおり止めの金物です。開閉時、あおり止めの金物のレールからガリガリ、ザリザリなど音がすることがあります。レール内のゴミを取り除き、注油を行ってください。グリース系潤滑油は、粘り気がありゴミが付着しやすくなってしまうため、シリコン系潤滑油をお薦め致します。下図の部分に注油を行ってください。注油後、油を馴染ませるため数回開閉を行ってください。余分な油は拭き取ってください。高所での注油を行う際には転落等に十分ご注意ください。

※ (○) の部分に注油してください。



※開閉の際、キーキー音がする

丁番部分の油が切れ、開閉時音がする場合がございます。下図の部分に注油を行ってください。注油後、油を馴染ませるため数回開閉を行ってください。余分な油は拭き取ってください。高所での注油を行う際には転落等に十分ご注意ください。



※ (A) あおり止め金物

■ 音がする、開閉が重い

- ・TVF(木製 回転窓)
- ・TVF-N(木製 網戸付回転窓)

- ・TSG(アルミウッド 回転窓)
- ・TSG-N(アルミウッド 網戸付き回転窓)

※図はTVF

回転窓側部にある金物が油切れを起こしている可能性があります。A図の部分に油の注油を行ってください。

レールを滑るようにサッシが動きますので、レール部分も油を通して注油をおこなってください。注油後、油を馴染ませるため数回開閉を行ってください。

余分な油は拭き取ってください。高所での注油を行う際には転落等に十分ご注意ください。

※ (○) の部分に注油してください。

